

● WS2 タイトル

「設計教育を実現する産学連携－産の実務性と学の先端性の融合－」

● 趣旨

近年、資源・エネルギーの枯渇や、先進国における少子高齢社会の到来、グローバリゼーションの進行などを背景に、生活の質を高めることに加えて、環境調和性やダイバーシティなどを考慮した人工物を設計することが求められています。本ワークショップでは、このような 21 世紀型の設計の研究と実践を担う人材を育成するための「設計教育における産学連携のあり方」について議論します。この設計教育における産学連携には、産から学への設計教育と、学から産への設計教育の双方の視点が含まれます。例えば、高等教育過程において実務的な知識と能力を十分に習得するためには、現場経験を有する実務者が高等教育における設計教育に積極的に係わるなど、産から学への設計教育が必要となります。一方、製造業が直面する問題を解決し得る学における先端的な研究成果を、産の実務に結びつけるためには、学から産への設計教育が求められます。また、産から学への設計教育と学から産への設計教育を双方向的に実現することで、設計研究の実学的側面の強化し、様々な社会的問題を解決する設計を実践することが可能になります。

本ワークショップでは、産と学からパネリストをお招きし、産から学への設計教育と学から産への教育の双方の視点から、今後の設計教育のあり方に対する認識を共有するとともに、その設計教育を実現するための産学の連携方法について議論します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

● アジェンダ

9:00-10:00 講演

司会：内田孝尚（株式会社本田技術研究所）

講演者：藤田喜久雄（大阪大学）、下村芳樹（首都大学東京）、古賀毅（山口大学）、細野繁（日本電気株式会社）、荒井昭（デジタルプロセス株式会社）、渡辺健太郎（産業技術総合研究所）

10:00-10:10 休憩

10:10-11:20 パネルディスカッション

モデレータ：木見田康治（東京理科大学）、呉宏堯（株式会社 IHI）

パネリスト：藤田喜久雄（大阪大学）、下村芳樹（首都大学東京）、古賀毅（山口大学）、内田孝尚（株式会社本田技術研究所）、細野繁（日本電気株式会社）、荒井昭（デジタルプロセス株式会社）、渡辺健太郎（産業技術総合研究所）

11:20-11:30 まとめ